菩薩池

関東傳笑作
歌川國貞画

D
1052

逍遙文庫
文庫6
998

文庫6
993

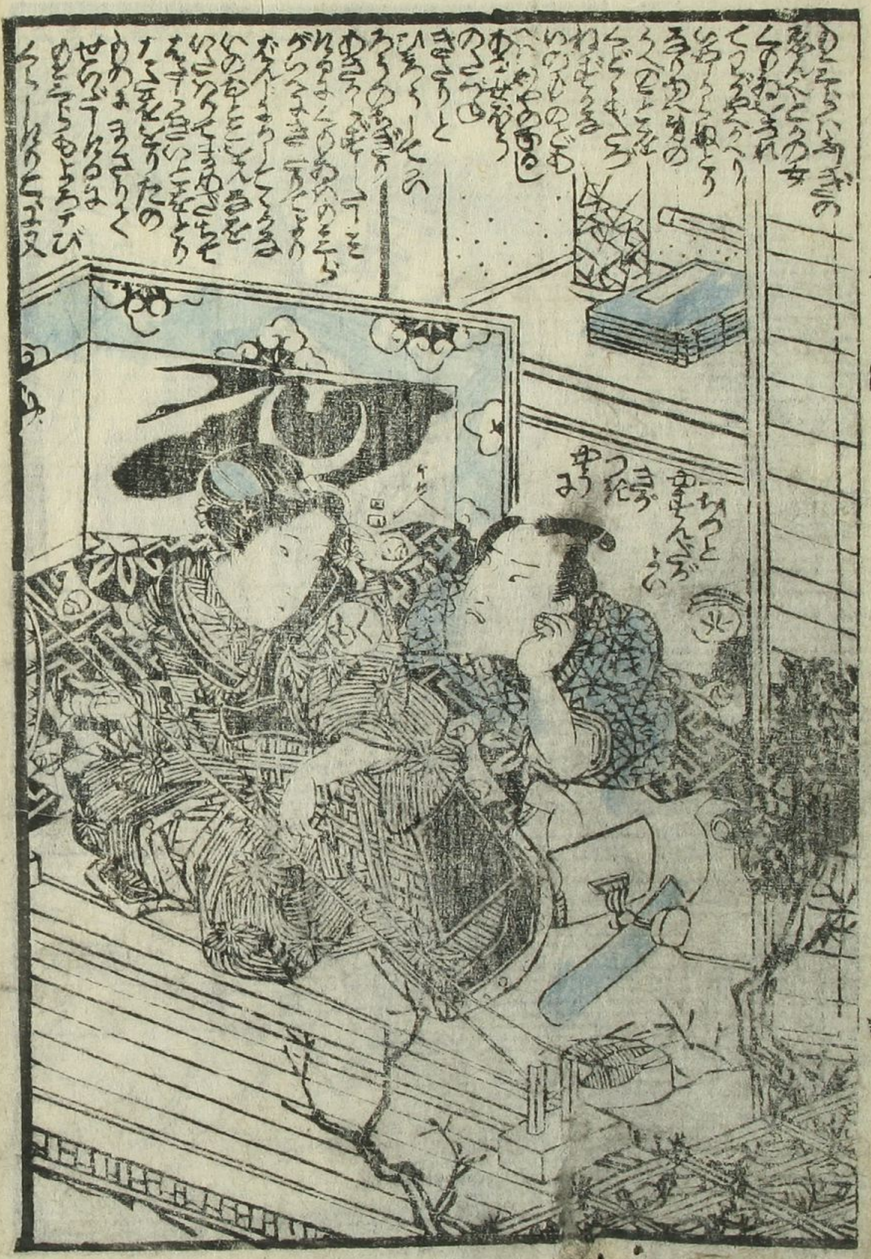
草双紙大意

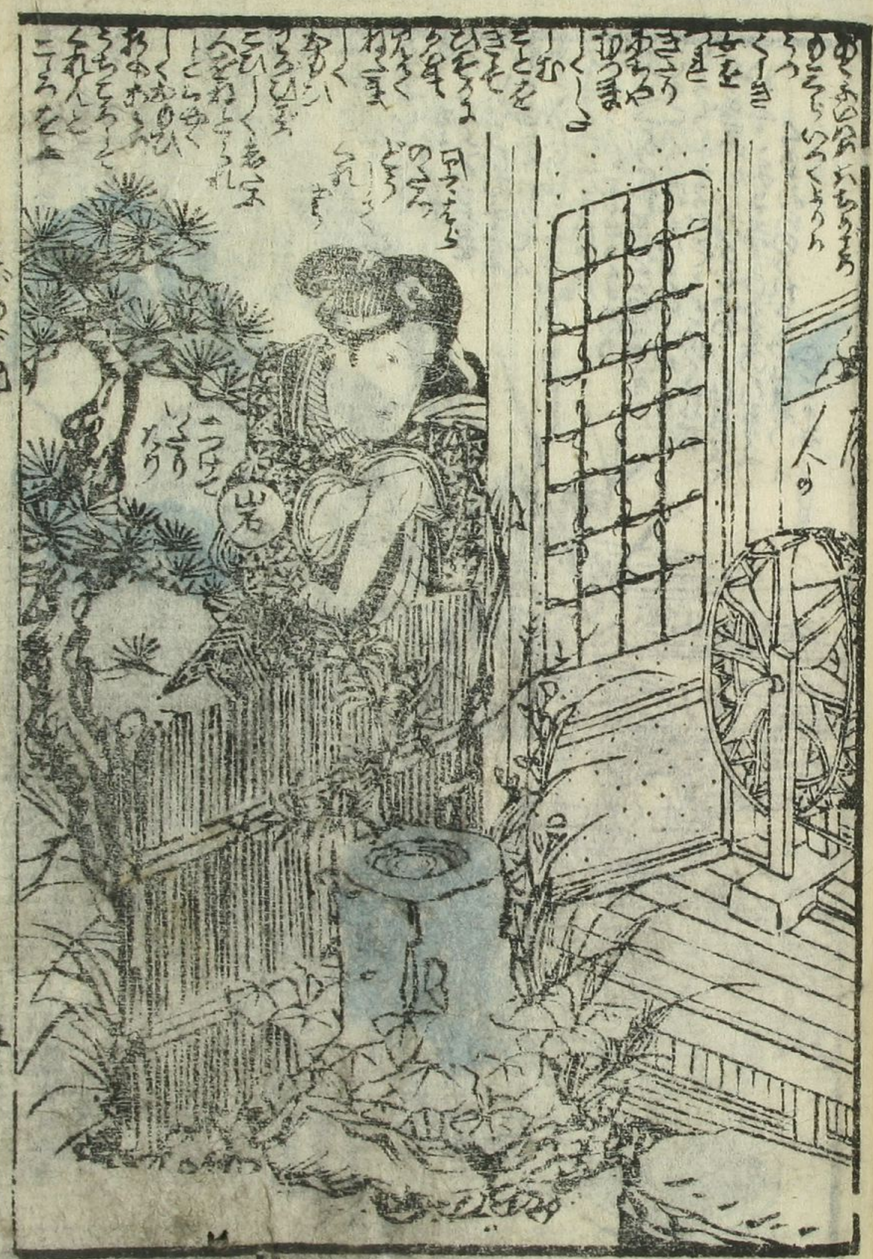
曰昔は草双紙に作者とうたれ形く鮫屋流の印[illegible]
[illegible]ぐあげろ〳〵と[illegible]人て子供の喚く浦[illegible]頃の外題も黄の紙に赤本の
黒本の舌紙蒼[illegible]ろぐ桃太郎の鬼ぐ島[illegible]花咲爺金平の化物退
治[illegible]くこの伽の語[illegible]後赤紙に青紙[illegible]冊外題の書本の[illegible]
十度辰年丸山が板[illegible]文[illegible]戯作と始て作者の名を著[illegible]
[illegible]大[illegible]の[illegible]
[illegible]昔文明和の[illegible]の殿[illegible]外題[illegible]
[illegible]本流行[illegible]永のそ[illegible]極子作と名を[illegible]世[illegible]
[illegible]春田章三二通笑可笑芝全交京傳[illegible]
[illegible]供いそまの退[illegible]中方の[illegible]
[illegible]の編を[illegible]京傳作の[illegible]

行ること雖紙数の際限ありて口画に紙に隔ぬが意味深く長ずる筋の書取
ぐー今や高名の細画に文を先立画の文を送る画ゆゑ其へ此一談の農夫の
陰徳と發端とーく忠孝の功毋倹て養父母を討主家を毒害の始末
入組る訣と詳爰に口画と省略ーく古人梦満人の遺稿の華を深其理を
述るなり　文政十一戊子ねのとし　月

関亭傳笑誌

和合神

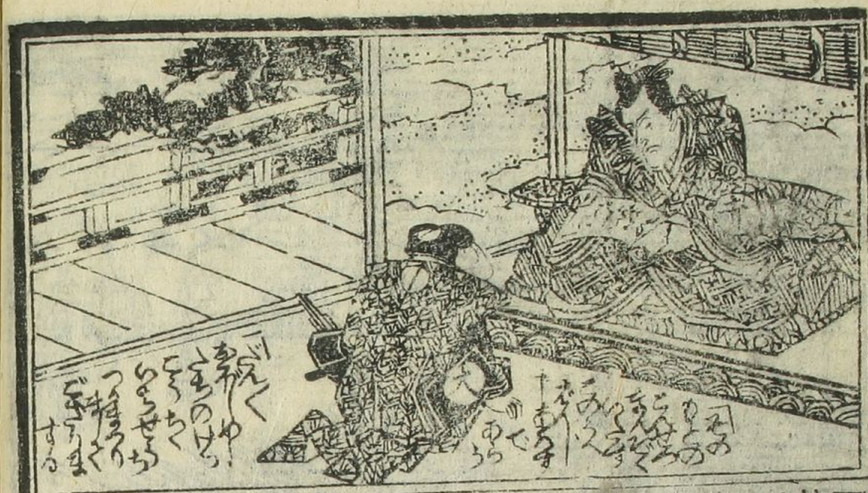




貳

侍

内



傳笑作 國兼畫

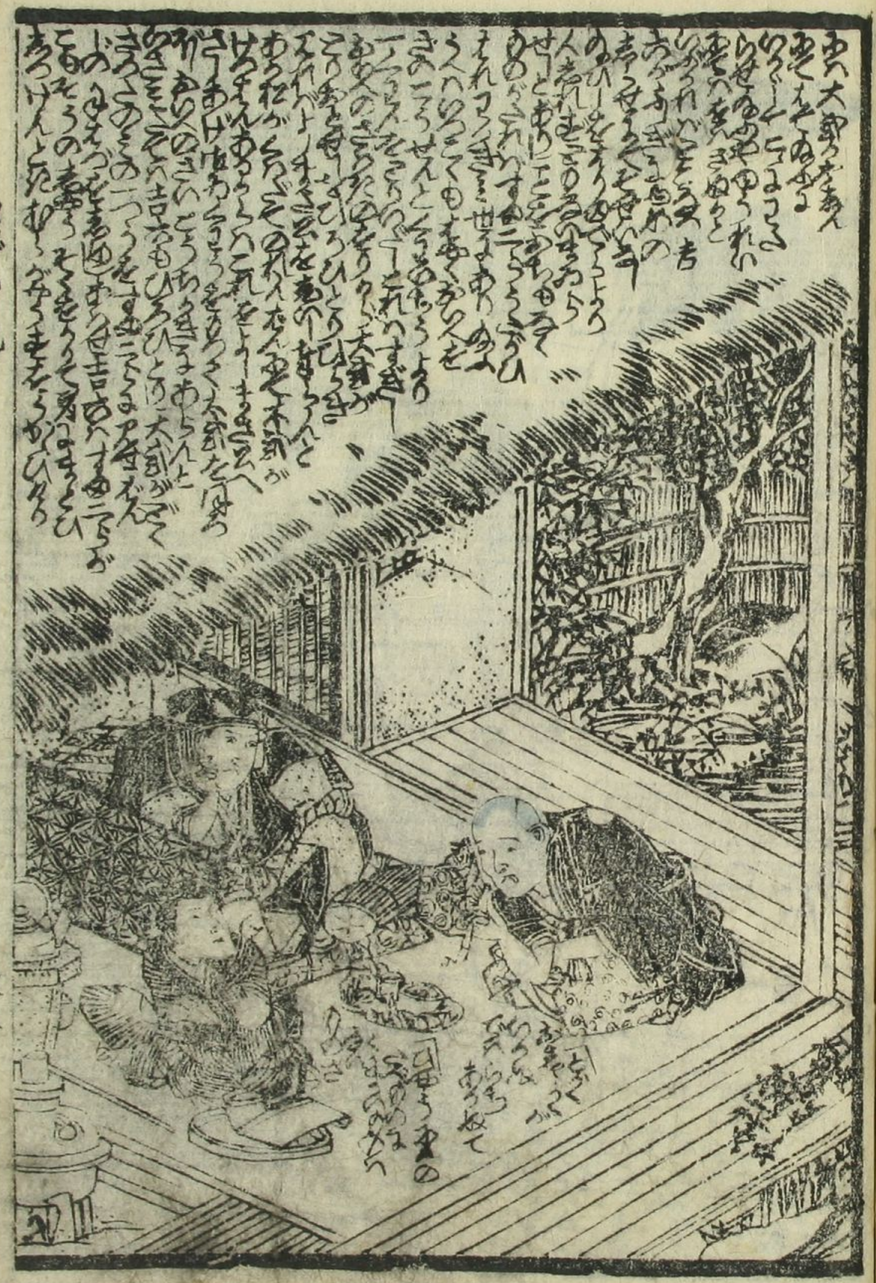
美艶仙女香　一包代四十八せん

右ハ元一義丸五十年ゟ江戸三丁目ノ通り　坂本氏製造

筆者谷金川

順

元
友



救生
禁断

山

赤

あ
い
う
え

吉
山

閑亭傳笑作

歌川國芳画

○伊勢越化計物語 一九作

○夕ぎり伊左衛 德亭 三孝作

○おさん茂兵物語 東山庵 京山作

○おさん茂兵半七 式亭 三馬作

○明烏雪の曙 東山庵 京山作

○猿けい物語 曲亭 馬琴作

○浪花男入金蓮 式亭 小三馬作

○月弦みやこ 曲亭 馬琴作

○和合神 式亭 三馬作

○弘法大師利益譚 曲亭 馬琴作

○此外近日追々出板仕候御愛顧奉願上候

○諸寺赤本處 大坂舟町 加島屋清助 扇

扇

早稲田大学図書館
011688991678